

タテハチョウ科 (Nymphalidae)



属名 Junonia
種小名 hierta
英名 YellowPansy
和名 キタテハモドキ
分布 TropicalAfrica
開長 64mm♂



属名 Junonia
種小名 orithyia
英名 BluePansy
和名 アフリカアオタテハモドキ
分布 AllAfrica
開長 56mm♂



属名 Precis
種小名 octavia
英名 Gaudy Commodore
和名 ムラサキタテハモドキ
分布 AllAfrica
開長 70mm

アフリカ区、インド・オーストラリア区に分布するアオタテハモドキを含む属。

莫大な種を容れ旧・新大陸とアフリカに分布する。季節的変化が顕著で乾季に翅の突起が大。熱帯灌木林の蝶で開墾地に多い。食草はキツネマコ科など。



属名 Kallima
種小名 ansorgei
英名 Ansorge'sLeaf
和名 ミドリコノハチョウ
分布 IvoryCoast~WesternTanzania
開長 67mm♂



属名 Kallima
種小名 rumia
英名 AfricanLeaf
和名 ルミアコノハチョウ
分布 SierraLeone~WesternUganda
開長 80mm♂



属名 Salamis
種小名 parhassus
英名 MotherOfPearl
和名 シンジュタテハ
分布 AllAfrica
開長 100mm♂

Kallima属は、翅裏が木の葉に極似た種が多くコノハチョウの名で呼ばれる。東南アジアからアフリカの低地の森林に生息。アフリカ産は小型。マダガスカルにはいない。

Salamis属の種の中に真珠色に光る数種があるのでシンジュタテハと言われる。マダガスカルにまで広がる。